

令和4年田村市教育委員会第9回定例会議事録

- 1 招集日時 令和4年9月27日(火)午後2時30分
- 2 招集場所 田村市役所 4階 特別会議室
- 3 出席者
教育長 飯村新市
教育長職務代理者 佐藤由香理
委員 渡邊世子
委員 柳沼かおり
- 4 欠席者 委員 船田隆典
- 5 説明のため出席を求められた者
職氏名 教育部長 石井敏夫
教育総務課長 志田健久(欠席)
参事兼学校教育課長 菅野学
生涯学習課長 橋本弘明
教育総務課課長補佐兼教育総務係長 助川勇造
教育総務課教育施設係長 根本一広
学校教育課管理主事兼課長補佐兼指導管理係長 小松信哉
学校教育課教育振興係長 紺野健太郎
生涯学習課課長補佐兼生涯学習係長 遠藤和夫
生涯学習課スポーツ振興係長 松崎久幸
- 6 会議の書記 教育総務課主査 坪井真里子
- 7 開閉会 開会 午後2時26分 閉会 午後3時27分
- 8 会議に付した案件は次のとおりである。

報告第6号 専決処分の承認について

議案第40号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

その他の案件
- 9 会議の経過は次のとおりである。

発 言 者	内 容
	【開会 午後2時26分】
教 育 長	令和4年田村市教育委員会第9回定例会の開会を宣言。 会期は、本日1日間とし、別紙議事日程によって進めたいが、異議があるか。
委 員	異議なし。
教 育 長	異議なしと認める。会期は本日1日間とし、別紙議事日程によって進めることに決定した。 会議録署名委員の指名。教育長指名で佐藤由香理委員と柳沼かおり委員を指名。書記には教育総務課 坪井主査を指名する。
書 記	令和4年第8回定例会会議録の概要を朗読。
教 育 長	ただいま朗読があった会議録について、承認することに異議はあるか。
委 員	異議なし。
教 育 長	異議なしと認め、令和4年第8回定例会会議録は、承認することに決定する。
教 育 長	日程第3、議案上程に移り、議案審議に入る。
教 育 長	報告第6号 専決処分の承認について説明を求める。
教 育 部 長	報告第6号について、説明。
教育総務課課長補佐	報告第6号について、資料により補足説明。
教 育 長	ただいま説明があった、報告第6号 専決処分の承認について、質問、意見はあるか。
渡 邊 委 員	スクールバスの運行に伴う駐車場の確保や通行ルートの変更など、付随して対応しなければいけない事業はないのか。
教育総務課課長補佐	今回の購入は、統合に向けての購入となる。統合先となる美山小学校、船引南小学校においては、スクールバスの乗り入れに対する通路の改修計画を進めている。

教 育 長	船引南中学校の校庭の一部をアスファルト舗装し、船引南小学校のスクールバスが旋回できるようする。また、事業やイベント時の保護者駐車場として使用できるよう改修する。元々、船引南中学校も見通しが悪く、車の乗り入れが大変であったため、見通しを良くしていく工事も併せて実施していくこととなっている。
教 育 長	そのほか質問、意見はあるか。
委 員	なし。
教 育 長	報告第6号 専決処分の承認について、原案のとおり承認することに異議はあるか。
委 員	異議なし。
教 育 長	異議なしと認める。報告第6号 専決処分の承認について、原案のとおり決定する。
教 育 長	次に、議案第40号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について、説明を求める。
教 育 部 長	議案第40号について、説明。
学 校 教 育 課 長	議案第40号について、資料により補足説明。 ※プライバシー保護の観点から詳細は省略し、質問件数のみとする。 個別認定に関する質問・意見：7件
教 育 長	それでは、議案第40号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について、原案のとおり認定することに異議はあるか。
委 員	異議なし。
教 育 長	異議なしと認める。議案第40号 令和4年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について、原案のとおり認定する。
学 校 教 育 課 長	認定件数読み上げ。

教 育 長	日程第4 その他の案件について、委員の皆様からあればお願いします。
委 員	なし。
教 育 長	その他の案件について、教育部長からお願いします。
教 育 部 長	その他の案件について 1 事業報告事項について ・令和4年度田村市議会9月定例会の答弁について資料により説明 会期 令和4年9月2日(金)～9月22日(金) 代表質問2件 一般質問8件
教 育 長	ただいまの説明に対し、質問・意見はあるか。
渡 邊 委 員	子どもの数が減っていて、中学校運動部の活動もなかなか大変であろうと感じている。文化部については、いろんな分野があるのでニーズと言っても非常に幅広い。そのニーズに応じた文化部の運営をしようと思うと、それに応じて指導者も必要となってくる。実際に私も地域の中学校の文化部指導者として携わってきた。地域にいる人材を活用していかなければならないと感じている。
学 校 教 育 課 長	文化部所属の理由は様々で、中にはスポーツが苦手な文化部に所属する生徒もいる。現在のところ、田村市の中学校においては部活動に所属していない生徒はいない。文化部が、子供たちの受け皿となっていることは間違いない。合奏や合唱はまた違ってくると思うが、文化部については、土日に活動しているところが少ないので、この受け皿についても今後の課題となってくる。
渡 邊 委 員	私が携わった学校では、スポーツが苦手であったり、一度は挑戦したもののうまくいかず文化部に入ったということもある。地域の人材活用ということで、地域の力を活かして実施していかなければいけない。
教 育 長	これから部活動の地域移行が始まっていくと、昔のクラブ活動のように学校で時間を設けて、そこに外部指導者を招いて指導をしてもらう。部活動としてではなく、クラブ活動のような位置付けになっていけばスムーズなのかなと思っている。
渡 邊 委 員	受け皿として文化部があることで、子供たちが生き生きと活動できていることは確かである。子供たちの居場所づくりとしても重要であると

	思っている。
佐藤委員	学校給食費の無償化に関しては、第1子を含めた完全無償化を検討しているということで認識してよいか。目指しているということなのか。
教育長	答弁にあるように、財源の保証があれば検討するという。実施するとなれば、毎年1億円程度の財源が必要となってくる。住民税20数億の中から1億円充てていくことが、効果的な税金の使い方なのかということをも十分検討しなければならない。
佐藤委員	私個人の意見かもしれないが、給食費に関しては第1子の分まで公費で見る必要はないのではないかと考えていた。田村市は、要保護・準要保護による制度もある。
教育長	要保護・準要保護の制度と第2子以降無償化により、全体の約4割の子供たちが無償化の対象となっている。 無償化を実施するにあたっては、どの財源を基に、どういう理念で推進していくのかを明確にしないと行けない。何かを切り捨てなければいけない。何を切り捨てて、給食費の無償化するのか。これは行政に携わる者として考えるべきことだと思っている。
佐藤委員	食農教育については、郷土愛を育むためにも郷土食を積極的に取り入れていただきたい。
柳沼委員	食品廃棄物減量化の取組みということで、学校給食の残食量は減ってきているのか。
学校教育課長	ほぼ、横ばいの状況である。
教育長	他の自治体と比較すると、一人当たりの給食残量は多くはない。
柳沼委員	飲食店をやっていて感じるのは、親の世代が嫌いなものは食べない。子供にも嫌いなら食べなくていいよ、と言ってしまふ。その家庭の食育的なことが良くなっていけばいいのかなと感じる。
教育長	好き嫌いであつたり、アレルギーで食べられない食材が出てきてしまふことはやむを得ないのかなと思う。ただ、中学生くらいになると、他人の目を気にして食べないということもあるので、これには困ってしまう。こういうことがないクラスがいいクラスだと思っている。これは教員の学級経営力だと思っている。配膳時に気を付ければよいことであつ

	て、残菜が全くないクラスもある。半分も残菜として戻しているようなクラスもあるから、どんな学級経営をして子供同士の人間関係を醸成していくのかというところで、もう少し勉強も必要だと思うので指導助言をしていきたい。
柳 沼 委 員	給食の時は今も一人ひとり前を向いて食べているのか。
管 理 主 事	コロナ対応についてはまだまだ十分に気を付けないといけない状況であると承知している。今も正面を向いて食べている状況は変わりなく、黙食も徹底されている。
教 育 長	このほか、質問・意見はないか。
委 員	なし。
教 育 長	続いて、事務局からの報告をお願いする。
教育総務課課長補佐	2 各行事の報告について 別紙資料により報告（6件）
	3 令和4年10月の行事予定について 別紙資料により説明（7件）
学校教育課長	4 各事業について 学校教育課所管事業報告（2件）
生涯学習課長	生涯学習課所管事業報告（5件） 生涯学習課所管事業予定（2件）
教 育 長	ただいまの説明について、意見・質問はあるか。
柳 沼 委 員	参考までにお伺いする。 パークゴルフ大会は9時開始で25組が競技すると何時に終了か。
生涯学習課長	25組が全て終了するまでに約1時間30分ほどかかった。以前、子供だけの18組で実施した際には、9ホールで2時間ほどかかった。今回は親子ペアということで、バランス良く回ることができた。
柳 沼 委 員	景品には何を使ったのか。

生涯学習課長	<p>大塚製薬からのドリンクや市で準備した米2合などを参加賞とした。また、各企業から協賛していただいたうまい棒半年分などお菓子の詰め合わせを入賞商品とした。さらに、抽選会商品としてはギフトカタログや日用雑貨、ロイズのお菓子を使用した。</p> <p>なお、参加費として、子供300円、大人500円をいただいている。</p>
教 育 長	<p>このパークゴルフが小中学生にも広がっていくことを期待したい。このほか、質問・意見はないか。</p>
佐 藤 委 員	<p>今年の修学旅行の実施状況を教えていただきたい。</p>
学校教育課長	<p>滝根中学校が岩手県、大越中学校が山梨県、都路中学校が関西圏、船引中学校が関東圏など、基本的には2泊3日で通常どおりの修学旅行が実施できている。なお、修学旅行をきっかけとしたコロナ感染拡大はなかった。</p>
教 育 長	<p>そのほか質問、意見はあるか。</p>
委 員	<p>なし。</p>
教 育 長	<p>令和4年田村市教育委員会第9回定例会の閉会を宣言。</p>
<p>【閉会 午後3時27分】</p>	
<p>前記、会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。</p>	
<p>令和4年9月27日</p>	
<p>教育長</p>	
<p>委 員</p>	
<p>委 員</p>	